

表2-1

北総の子安像塔一覧表

子安像の像容と江戸時代中期＝享保元年（1716）～享和3年（1803）までの年号銘のあるもの

No.	和暦	西暦	市町村名	所在地	目的・性格を表す銘文	形態・特徴点
✖0	元禄4	1691	袖ヶ浦市	百目木 子安神社	子安大明神	石祠 2児
1	正徳4	1714	野田市	中里 満歳寺墓地	(戒名=信女・童子)	墓標仏
2	享保18	1733	酒々井町	尾上 住吉神社	子安大明神	立像
3	元文5	1740	栄町	西新田 霊園	子安観音	
4	元文5	1740	酒々井町	柏木 新光寺墓地	村中善女	石祠 2児 丸彫
5	元文6	1741	小見川町	虫幡日向山薬師堂	八日講	
6	延享1	1744	酒々井町	下岩橋 大仏頂寺		石祠
7	延享2	1745	銚子市	高神東町 賢徳寺	子安観音	立像 蓮華 光輪
8	延享5	1748	蓮沼村	蓮沼殿下子安神社	講中	
9	宝暦1	1751	酒々井町	尾上 住吉神社	子安大明神	思惟相
10	宝暦2	1752	成田市	水掛48 墓地	十九夜	宝珠を持つ
11	宝暦4	1754	酒々井町	酒々井 朝日神社	子安講中	2児 思惟相
12	宝暦12	1762	成田市	松崎 富宮神社		石祠 思惟相
13	明和1	1764	下総町	高 台十字路	十三夜 十七夜十九夜	2児 光輪
14	明和1	1764	印旛村	平賀 755-1 観音堂	(女) 講中	思惟相
15	明和1	1764	印旛村	平賀 51 不動堂	念仏講中善女	思惟相
16	明和5	1768	印旛村	鎌苅東祥寺	普門品供養 (戒名)	墓標仏 上部欠
17	明和7	1770	酒々井町	伊篠 白幡神社		石祠 2児
18	安永3	1774	栄町	栄町木塚大日堂	子安供養塔	2児
19	安永3	1774	栄町	南集会所	子安供養	2児
20	安永3	1774	小見川町	虫幡八王子大神	読誦法華経	膝に波紋裝飾
21	安永4	1775	銚子市	賢徳寺	(なし)	蓮華・光輪
22	安永5	1776	酒々井町	酒々井622 新堀	子安講中	2児 思惟相
23	安永5	1776	印旛村	岩戸西福寺	講中	
24	安永5	1776	千葉市	桜木霊園	十九夜講中	宝珠・天衣
25	安永5	1776	銚子市	中島町412 路傍		
26	安永5	1776	佐原市	玉造・玉造寺		丸彫型 蓮華
27	安永6	1777	成田市	吉倉薬師堂	子安	思惟相
28	安永6	1777	銚子市	猿田町 南坊院	不明	立像
29	安永7	1778	千葉市	大宮町 安楽寺	(村名「花和村」)	石祠
30	安永7	1778	小見川町	白井清涼院	十五夜待	蓮華
31	安永8	1779	栄町	押付善勝庵	十九夜塔	2児

No.	和暦	西暦	市町村名	所在地	目的・性格を表す銘文	形態・特徴点
32	安永 8	1779	船橋市	米ヶ崎 無量寺	十九夜講	思惟相
33	安永 8	1779	千漣町	米込根方	十五夜 女人中	
34	安永 9	1780	富里市	日吉倉 新田 路傍	子安観音	思惟相
35	安永 9	1780	千葉市	星久喜町千手院	子育観世音 十九夜講中	蓮華
36	安永 9	1780	小見川町	木内区民センター	十五夜待	
37	天明 1	1781	我孫子市	江蔵地 青年館	子安大明神	
38	天明 2	1782	成田市	北須賀 白旗神社	十九夜	2児
39	天明 2	1782	野田市	船形 下今泉不動堂	(年月日複数)	墓標仏 上部欠
40	天明 2	1782	佐原市	本矢作・知足院	十五夜講	子が合掌
41	天明 3	1783	佐倉市	大佐倉 麻賀多神社	子安大明神	石祠 2児
42	天明 3	1783	成田市	飯仲 住吉神社	子安大明神	石祠 2児 思惟相
43	天明 4	1784	印旛村	岩戸 高岩寺	十五夜	
44	天明 5	1785	船橋市	金堀町 竜蔵院	子安講	思惟相
45	天明 5	1785	銚子市	名洗町不動尊	女講中	立像
46	天明 5	1785	栄町	曾根(上和田)集会所	十九夜講中	
47	天明 5	1785	飯岡町	清滝如来堂	**	
48	天明 6	1786	千葉市	旦谷町 公民館	講中	蓮華
49	天明 6	1786	飯岡町	松ヶ丘天神台墓地	**	
50	天明 7	1787	印西市	松崎 火皇子神社	講中	
51	天明 8	1788	印旛村	吉高 1044 大日堂	(村名)	
52	天明 8	1788	小見川町	虫幡日向山薬師堂	念仏仲間講中	蓮華を子が持つ
53	天明 8	1788	東庄町	窪野谷墓地	十五夜 十九夜	
54	天明 8	1788	神埼町	大貫 興福寺	善女人中 (台座に銘文)	天衣 子が合掌
55	天明 8	1788	飯岡町	岩井北余野墓地	**	
56	天明 8	1788	飯岡町	清滝了念坊	十九夜待	
57	寛政 1	1789	佐倉市	海隣寺町愛宕神社	(なし)	懐中に子
58	寛政 2	1790	栄町	三和青年館跡	十六夜講中	2児
59	寛政 2	1790	千葉市	高品等覚寺	(戒名=信女)	蓮華 墓標仏
60	寛政 3	1791	佐倉市	先崎雲祥寺	女人講中	立像 蓮華
61	寛政 3	1791	佐倉市	井野千手院	十九夜	小蓮華を持つ
62	寛政 3	1791	小見川町	織幡青年館	十五夜講中	
63	寛政 3	1791	松尾町	木刀 八幡神社	子安称観世音菩薩	立像 蓮華
64	寛政 3	1791	千葉市	下田町慈眼寺	真言講中	懐中に子

No.	和暦	西暦	市町村名	所在地	目的・性格を表す銘文	形態・特徴点
65	寛政5	1793	銚子市	栄町 威徳寺	不明	
66	寛政5	1793	東庄町	大友 公民館前三差路	(村名) 同行廿六人	
67	寛政6	1794	佐倉市	鑄木 周徳院	(村名) 講中	通称「子安地藏」
68	寛政6	1794	小見川町	内野長楽寺跡	(右側面に、建立年月)	蓮華
69	寛政6	1794	小見川町	山川 墓地	子安講 女中	
70	寛政8	1796	佐原市	与倉西方院跡	十九夜講中	
71	寛政8	1796	千葉市	千葉寺瀧蔵神社	講中	石祠
72	寛政9	1797	佐原市	大戸川 禅昌寺	子安	蓮華
73	寛政10	1798	千葉市	星久喜町千手院	十九夜	蓮華
74	寛政10	1798	海上町	蛇園普門院		蓮華
75	寛政11	1799	千葉市	大草町大草寺跡	十九夜	蓮華
76	寛政11	1799	小見川町	虫幡地福院	十九夜 女人講中	子が蓮華を持つ
77	寛政12	1800	佐倉市	飯野 観音	(なし)	宝珠?
78	寛政12	1800	飯岡町	飯岡定慶寺	子安講中	左手を立てる
79	寛政12	1800	佐原市	上小川 吉祥院	善女人講中	子が蓮華を持つ
80	寛政12	1800	小見川町	木内区民センター	善女人	子が蓮華を持つ
81	寛政12	1800	成田市	芦田 1564 共同施設	十五夜塔	
82	享和1	1801	印旛村	岩戸 広済寺	講中女人	風化
83	享和1	1801	佐倉市	大蛇町 神明神社	(なし)	日月
84	享和1	1801	八千代市	島田字腰巻子安神社	子安釈迦佛	如来立像
85	享和2	1802	佐原市	大戸川浄土寺	善女人講中	蓮華・天衣
86	享和2	1802	海上町	清滝		蓮華
87	享和2	1802	印西市	鹿黒火の見下	講中	
88	享和2	1802	東庄町	夏目 禅定院		
89	享和3	1803	成田市	北羽鳥字 北香取神宮	十五夜	天衣 風化
90	享和3	1803	銚子市	若宮町 東岸寺		風化
91	享和3	1803	富里市	高野 茂神台	女人講中	兼道標
92	享和3	1803	印旛村	岩戸 高岩寺	講中	

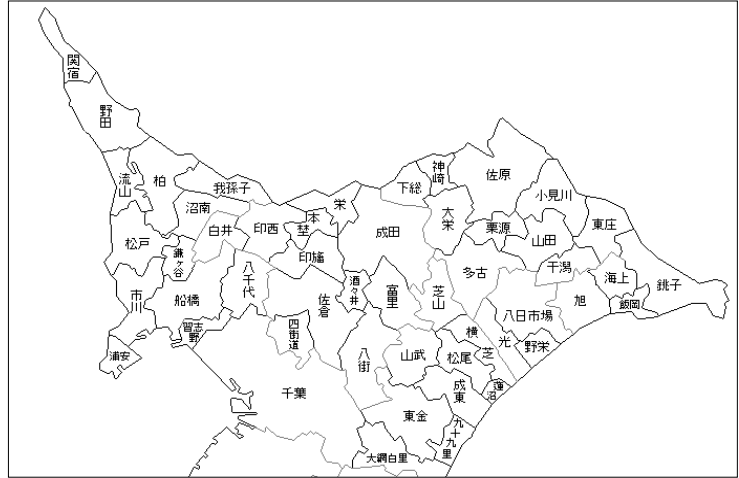
注1. 表中**は未確認

2. No.*0 は上総地域だが、参考に載せた。

表2-2 市町村名新旧対照表

旧市町村名 (1991年4月)	現在
旭市・干潟町・海上町・飯岡町	旭市
印西市・印旛村・本埜村	印西市
柏市・沼南町	柏市
野田市・関宿町	野田市
成田市・下総町・大栄町	成田市
佐原市・小見川町・山田町・栗源町	香取市
成東町・山武町・蓮沼村・松尾町	山武市

図-2 北総の市町村地図 (1991年4月)



文字銘のみの子安石祠・文字碑 (北総の江戸時代中期までの像容のないもの)

元禄16年(1703)～享和3年(1803)

表 2-3 市町村名別の数

八千代市	10
船橋市	6
印西市	4
富里市	3
四街道市	3
小見川町	2
千葉市	3
習志野市	2
酒々井町	1
白井市	1
我孫子市	1
佐倉市	1
横芝町	1
八街市	1

表 2-4 文字銘のみの石祠石碑の時代的推移

年号(10年間隔)	西暦	基数
～元禄16年	～1703	1
宝永元年～正徳3年	1712～1713	0
正徳4年～享保8年	1714～1723	0
享保9年～享保18年	1724～1733	0
享保19年～寛保3年	1734～1743	3
延享元年～宝暦3年	1744～1753	3
宝暦4年～宝暦13年	1754～1763	2
明和元年～安永2年	1764～1773	7
安永3年～天明3年	1774～1783	8
天明4年～寛政5年	1784～1793	6
寛政6年～享和3年	1794～1803	9
全数		39基

表 2-5 文字銘のみの石祠・石碑の主尊銘とその数

子安大明神	20	子安観音	3
子安明神	5	子安塔	9
子易大明神	1	子安	1

子安像塔(北総の江戸時代中期までの像容のあるもの 92基)

北総における江戸時代中期の子安像塔(件数)

表2-6 市町村別数		表2-7 時代的な推移(10年間隔)と所在市町村の内訳							
正徳4～享和3年 1714～1803		正徳4～享保8 (1714～1723)	宝暦4～宝暦13 (1764～1773)	安永3～寛政5 (1784～1793)	寛政6～享和3 (1794～1803)				
小見川町	10	野田市	1	印旛村	3	飯岡町	4	佐原市	4
千葉市	9		1	酒々井町	2	佐倉市	3	小見川町	4
印旛村	8			成田市	1	千葉市	3	佐倉市	3
酒々井町	7	享保9～享保18 (1724～1733)		下総町	1	印旛村	2	千葉市	3
佐倉市	7				7	栄町	2	印旛村	2
成田市	7	酒々井町	1			小見川町	2	海上町	2
銚子市	7		1	明和1～安永2 (1774～1783)		銚子市	2	成田市	2
栄町	6					東庄町	2	印西市	1
佐原市	6	享保19～寛保3 (1734～1743)		銚子市	3	印西市	1	銚子市	1
飯岡町	5			千葉市	3	松尾町	1	東庄町	1
東庄町	3	栄町	1	成田市	3	神埼町	1	八千代市	1
印西市	2	酒々井町	1	小見川町	3	船橋市	1	飯岡町	1
海上町	2	小見川町	1	栄町	3		24	富里市	1
船橋市	2		3	佐原市	2				26
富里市	2			野田市	1				
野田市	2	延享1～宝暦3 (1754～1763)		富里市	1				
下総町	1			船橋市	1				
我孫子市	1	酒々井町	2	酒々井町	1				
干潟町	1	銚子市	1	佐倉市	1				
松尾町	1	蓮沼村	1	干潟町	1				
神埼町	1	成田市	1	我孫子市	1				
八千代市	1		5	印旛村	1				
蓮沼村	1				25				
92									

図-3

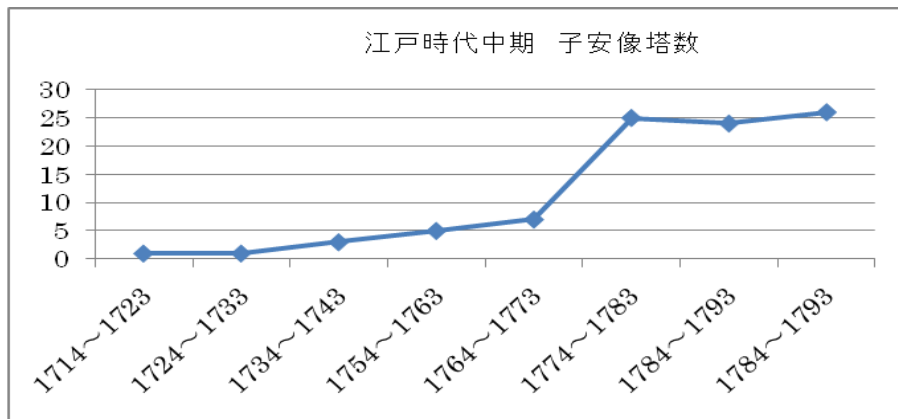


表2-8

像容・形態の特徴

2児がいる	12
思惟相	12
石祠	8
立像	6
丸彫像	2

表2 - 9

立地

仏堂（跡）	30
寺院	28
神社	16
墓地	9
路傍	9

表2-10 銘文による主尊名・造立主体・目的など

子安大明神				6
子安観音	子育観世音	子安称観世音菩薩		4
子安釈迦佛				1
子安講	子安供養	子安供養塔	子安	9
女講中	女人講中	善女人	善女	10
講中				8
十九夜	十九夜講中	十九夜待	十九夜塔	15
十五夜	十五夜講中	十五夜待	十五夜塔	9
十六夜講中	十三夜 十七夜			2
念仏仲間講中	念仏講中善女	真言講中		3
八日講				1
読誦法華経				1
普門品供養				1
戒名（または年月日複数）				4

図-4

